

海星学院高校生徒会

書き損じはがき
20万円分を寄贈

室蘭ユネスコ協会に

書き損じや未使用のはがきを集め、発展途上国の教育支援に活用する「世界寺子屋運動」(日本ユネスコ協会連盟主催)に参加する室蘭・海星学院高校生徒会(大中一弘会長)は22日、室蘭ユネスコ協会に書き損じはがきなどを寄贈した。昨年11月から今年2月末にかけて西胆振の小中学校や高校、商業施設、教会などにポスターを掲示して呼び掛けた。

はがき4514枚(20万3130円相当)、現金5万7834円、未使用切手

2万2487円分を集めた。

引き渡し式では大中会長が室蘭ユネスコ協会の小鷹信夫事務局長に手渡した。生徒たちは「地域住民の協力があってこそ、ここまではがきや切手を集めることができた」と協力に感謝していた。

(池田勇人)



書き損じはがきなどを寄贈した海星学院高校生徒会のメンバーら(海星学院高校提供)